TEIKYO UNIV.
KARATEDO

TEIKYO

TEIKYO

帝京大学空手道部

■ スローガン

Sports Evolution

ースポーツは、ここから進化するー

進化の主役はスポーツを「する」人のみならず、「観る」人、「支える」人といった、本学のスポーツを愛するすべての人々です。

■ ミッション

スポーツ振興

学術研究・教育

学外連携・社会貢献

大学スポーツの進化をめざす
帝京大学スポーツ局が誕生

帝京大学スポーツ局
局長
岩出 雅之

大学スポーツには、学生の精神的・肉体的成長、大学関係者の帰属意識や愛校心の醸成等、さまざまな効用が認められます。本学は、輝かしい実績を誇る強化クラブをはじめとし、一般クラブ、スポーツ医科学センター、スポーツ医療学科などスポーツに関する学術研究・教育、医科学的サポート体制や施設設備など、豊富な人的、物的、知的スポーツ資源を有しています。

一方、近年、社会の変化の中で、大学スポーツにおいても、ガバナンス構築、学業との両立や将来を見据えたデュアルキャリア支援、安全安心なスポーツ環境作り、スポーツインテグリティ（高潔性）、さらには大学スポーツを通した社会貢献の必要性が高まっています。帝京大学スポーツ局は、このような背景の下、冲永佳史学長直下の新たな組織として2022年4月1日設置されました。

私たちスポーツ局は、次の3つをミッションとして掲げています。

1. スポーツ振興

本学運動部・運動部学生への支援として、スポーツガバナンスの構築・強化、安全・安心なスポーツ環境整備、学業との両立・デュアルキャリア形成支援等々、学生がスポーツに専念できる環境を整備する。また、運動部やサポーターなどのスポーツコミュニティの構築・連携を強化し、スポーツを通した活動や交流経験を基に社会の発展に寄与する人材を輩出する。

2. 学術研究

スポーツ医科学をはじめ、スポーツに関する研究、スポーツを支える研究を推進し、成果を広く学内外に提供するとともに、スポーツに関する教育の充実を図る。

3. 学外連携・社会貢献

大学スポーツ関係団体、民間企業、自治体等学外の組織との積極的な連携に努め、マーケティングを進めるとともに、本学スポーツ資源の提供や学生の社会貢献に努める。

また、スローガン「Sports Evolution ースポーツは、ここから進化するー」を設定しました。進化の主役は、スポーツを「する」人のみならず、「観る」人、「支える」人、本学スポーツを愛するすべての人々です。

スポーツ局は、キャンパスに集う皆さま方の力を結集し、本学スポーツの進化をめざして全力で取り組んでまいります。どうぞご期待ください。

T

2022年4月創設

帝京大学 スポーツ局

帝京大学は2022年4月1日に、学長直下の新たな組織として「帝京大学スポーツ局」を創設しました。

初代局長には、本学教員およびラグビー部監督として豊富な知識・経験を有するスポーツ医科学センター教授・岩出雅之が就任。帝京大学スポーツ局では本学のスポーツ資源を最大限に活用し、本学スポーツの振興およびスポーツブランドの確立・強化を図るとともに、広くスポーツを社会の発展に寄与することをめざします。

真　向　勝　負

空手道を問い直す

空手界悲願のオリンピックも終わり、これから空手はどこへ向かうのか？香川師範は「空手道とは何か？」と我々に問いかける。

空手道部 師範・監督

香川 政夫

KAGAWA Masao

かがわ まさお

1955年生まれ。大阪府出身。
帝京大学卒。
1982年より母校・帝京大学での指導を開始。
NPO法人日本松涛連盟首席師範

オリンピックのおかげで空手界も注目を集めましたし、競技としてアピールすることはできたのかもしれませんが、あくまでもスポーツ的な側面としての部分が大きいのではないでしょうか。もちろん空手界が大きくなる上でそういう側面も大切だとは思いますが、空手が注目を集めたこの時期にこそ、空手道の「道」の部分を改めて考えることが大事ではないかと思っています。くしくも今年2022年という年は、松濤館流の祖でもあり、空手を日本本土に普及することに尽力された船越義珍先生が上京されてちょうど100年という年にあたります。船越先生は1922年、講道館に招かれて嘉納治五郎先生の前で演武を行います。そこで嘉納先生から、その演武や船越先生の持つ品格や姿勢といったものが評価を受けたことを契機に、本土での空手普及が本格的にスタートすることになりました。もともと船越先生は小学校の先生をしていた教育者で、空手を「君子の武道」とおっしゃっており、「唐手」と呼ばれていたものを「空手道」と呼び名を変え、「道」という言葉を入れたのです。「形」に始まり「形」に終わる「学びの道」を志向しており、精神性を欠いた単なる格闘技になることを恐れて「組手」には断固反対されていました。

空手が競技化、スポーツ化していく流れの中で、試合中に必要以上に叫んだり、敗者に敬意を欠く行為などを大目に見てきた風潮がありましたし、私自身もそうしたマナーの乱れというのが気にはなっていました。そういう意味でも、今年の関東個人、全日本個人と大会が続く中で、私は試合前の監督会議でマナー全般をもう一度見直そうと提案したんです。そして、皆さんから賛同を得てこれらの大会を行った結果、ひと昔前のような素晴らしい緊迫感や品格を伴った良い雰囲気だったと声をかけていただきました。もちろん、帝京大学だけはこれまできちんとマナーを守ってきたと言いたいわけではありません。うちの大学も同様に乱れはありませんでした。だからこそ、自分たちも含めてもう一度みんなで襟を正そうじゃないですかということです。

私はしばしば学生たちに空手の歴史を勉強しなさいと言うことがあります。彼らが社会に出て、「空手って何ですか？」と聞かれたときに何と答えるのでしょうかね。突いた、蹴った、勝った、負けたでしか説明できないのではあまりにも寂しいです。空手道にはそれだけでは説明できない要素があるんです。確かに私たちは競技として試合を行いますが、これはルールのあるスポーツです。一方で稽古は自分自身の支柱をつくる最も大事なものです。稽古して汗かいて、疲れた、しんどかったと思うだけでは空手をやっている本当の意味は何も分からないでしょう。私たちが普段稽古する突きや蹴りは武器ですから、一歩間違えたら凶器になるわけです。だからそれをどう扱うのかというのは大切です。ブレずにしっかりした軸を自分の中に持っておかないといけません。船越先生が空手を「君子の武道」と言った意味を考え、日々の稽古を通して自分の人格をつくり上げていくことが素晴らしい技にもなるし、自身の支えとなり生き方にもつながっていくわけです。「空手道とは何か？」ということも学生たちには4年間の中で問い続けてもらいたいです。

繰り返しになりますが、近年の空手界は、大事なものを置きっぱなしにしたままで、オリンピックに向け邁進したり、勝つことだけを優先してきた傾向がありました。確かにスポーツ化と武道の持つ精神性のバランスというのは非常に難しいものです。例えば、私が最近負け方という部分でよく話していることがあります。それは、たとえ負けても、その試合で何を残すかというのが次につながってくるということです。「勝ちの負け」もあれば、「負けの勝ち」もあるんです。これは、相手が勝っても、その相手の心の中に負けてたなと思わせたら、それはある意味で自分の勝ちなんですよ。競技を続けていく中では、何回も同じ相手と当たるときもあります。前に負けていても、そのときに「アイツとはもうやりたくないな」と思わせるような負け方であれば、もうその時点で優位に立っているんです。誰もが負けることはあります。ただ、まぐれで勝つことはあっても、まぐれで負けることはありません。負けるときには必ず理由があるものです。その敗因をきちんと突き詰めて次の糧とする。だから、どういう負け方をするのか、内容、気持ち、姿勢、そこは非常に大事なんです。負けたときにこそ自分の生き様や姿勢が出るのではないでしょうか。

いまや帝京大学空手道部の全日本団体での総優勝回数も39回になりました。しかし、ただ勝って回数を積み重ねることよりもそれに見合った内容であり、品格が大事であると改めて思います。私たちの立ち位置を今一度見直して、勉強し直して、空手の素晴らしさを改めて世の中に教えていこうじゃないかという気持ちです。時代の流れの中で、変えていかなければいけないことは柔軟に変えていき、守るべきものは守っていく。私も含めたコーチ陣一同もただ競技としての空手を教えることだけではなくて、空手道の「道」を伝えられる一助になれればと思っています。

T

今年も勝って師範を胴上げします！

男子主将
宮﨑 光
MIYAZAKI Hikaru

**勝利を求められるチームの主将。
宮﨑、澤江の両主将はそのプレッシャーと
どう向き合っているのだろうか。**

２０１７年度に主将を務めた５才違いの兄・佑介に次いでの主将就任だ。

「同期の中では誰が主将になるのかと話し合ったこともありましたが、三年生の後期には自分になりそうだと感じていました。高校時代にも主将をしていましたし、自分が指名されたらしっかりやろうと思っていました。兄からも主将であることの大変さやアドバイスをもらいました。自分では分かりませんが、主将になってからこれまでとは顔つきが変わったと言われます（笑）」

主将として強い気持ちで臨んだ前期の大会では思うような結果が残せずに涙した。

「やっぱり、四年生、そして主将になって、絶対に負けたらいけないという気持ちが強くなり、三年生までとは違った感覚が硬さや守りの姿勢につながった気がしました。東日本団体での負けも悔しかったのですが、全日本個人での敗戦は本当にこたえました。兄もこの大会は３位止まりだったので、それを超えたかったという気持ちもありましたし、主将として絶対に優勝したいと思っていましたが、甘さが出て途中で負けてしまいました。自分に対する情けなさ、恥ずかしさに気持ちを抑えられませんでした。その甘さをきちんと修正して秋の団体戦に挑みます」

昨年は２００９年以来となる全日本団体制覇に貢献した。今年もその再現を狙う。

「昨年の優勝を振り返ると、やっぱりチーム力がすごく高かったです。みんなで声を出し合ってひとつにまとまることができたことで、全員が調子よく、練習での技が試合でも出せましたし、勝利につながりました。今年も昨年以上のチームを作り上げて、ひとつになって勝ちに行きたいと思っています。そのためにも主将である自分が練習での姿勢、普段の生活での姿勢を口だけでなくきちんと行動で示し、後輩たちにしっかりついて行こうと思わせなければいけません。もちろん、自分が見えていないところは同期にも助けてもらうことになります。やっぱり同期の存在は心強いです。特に鈴木、池田とはプライベートもずっと一緒にいますね（笑）。稽古や試合では良きライバルですが、団体戦では本当に心強い仲間です。

昨年は昨年で最高に嬉しかったですけど、やっぱり自分たちの代でも優勝したいですし、もう一度あの喜びを味わいたいです。いや、味わいます！ 全種目での優勝をめざして、今年も師範を胴上げします！」 T

全日本優勝を師範にプレゼントします！

女子主将
澤江 優月
SAWAE Yuzuki

まさに向かうところ敵なしだ。今年６月、新設された全日本空手道体重別選手権大会で優勝すると、その翌週の全日本学生空手道選手権大会では大会３連覇の偉業を成し遂げた。そして、学連主催の試合ではいまだに無敗のレコードを誇っている。勝って当たり前という周囲のプレッシャーをどう受け止めているのか？

「プレッシャーがないと言ったら嘘になりますし、今まではそのプレッシャーがマイナスの方向に行くことありました。特に昨年の関東個人で優勝したときには、嬉しさよりも安心という気持ちが先に来て、空手を楽しめていないという苦しさを感じていました。でも、今はそんなプレッシャーを感じられるのも自分だけかなと思い、楽しむしかないと吹っ切れた感じです。もっとも、こういう心境になれたのも尊敬する先輩のおかげでもありますね。私よりもずっと大きなプレッシャーを背負ってきた方が楽しむことの大事さをアドバイスしてくれたのは支えになりました。

正直言ってあまり自分のために空手をやっているという意識はありません。私は空手を通して知り合う人たちが大好きです。悩みの相談に乗ってくださる方、応援してくださる方、そうした方への恩返しの気持ちが原動力になっています」

主将という役割は澤江に新たな視点をもたらした。

「新チームの始動当初に、チームの意識統一というテーマを掲げたのですが、うまくいきませんでした。というのも、全員の意識を高い人に合わせるように考えていたからです。あるとき師範に相談に行ったら、各人にはそれぞれのレベルがあるのだから、ストレスを感じる人間も出てくるだろうし、全員をそこに合わせようとしなくてもいいのではと助言をもらいました。それまでは、この人は何でできないんだろうという考え方でしたが、アドバイスのおかげで、それぞれの成長に気づけるようになりましたし、視野も広がり成長できたと思います」

唯一手にしていない全日本団体制覇に向けて、主将の責任感がにじんでいる。

「団体戦については、自分が引っ張らなくてはという意識、自分が負ければチームが負けるという自覚はこれまでも持っていましたし、今年もそこは変わりません。個人で取れるものは取りましたが、全日本団体はまだ勝っていないんで、そこは満足していません。究極の負けず嫌いなんです（笑）。しっかり勝って師範に優勝をプレゼントしたいです！」 T

木村 和生
KIMURA Kazuki

岡本 拳
OKAMOTO Ken

北澤 以進
KITAZAWA Ishin

稗田 伊吹
HIEDA Ibuki

今年もチームを引っ張る2人の四年生、岡本と北澤は、昨年の全日本団体での圧勝劇にも満足していないようだ。

「昨年は素晴らしいチーム力で、練習の段階から完璧を追い求めて、実際に手応えも感じていました。ただ、試合でそれ以上のものを出そうと前のめりになり、内容に満足できませんでした」（岡本）

「優勝するのは大前提だったので、結果自体は満足です。ただ、岡本も言うように、内容があまり良くなくて、もうちょっとやれたという心残りがありました」（北澤）

そんな高いレベルを追求する姿勢を二年生メンバーはどう感じていたのだろうか？

「先輩方はひとつひとつの技のレベルが周りと全く違います。試合の内容に納得していないようですが、圧倒的な安心感を持って見ていました」（木村）

「昨年の3人は、隅々までのこだわりの強さなど稽古中の意識も周りと違いましたし、追い求めているレベルの高さを見て、見習うことが多いと思っていました」（稗田）

さらなる高みをめざす今季のチームへの期待は膨らむばかりだ。

「しっかり稽古を積むのが前提ですが、形チームは全体的にレベルが高く、正直誰が出ても勝てるチームが作れると思います。ですから、あとは選んでくれた師範、応援してくれる人、他の選手の思いも受け止めて、自分たちにしかできない形、この代にしかできない形を作り上げていくという気持ちが大事だと思います」（岡本）

「今まで先輩方が歴史をつくり上げてきましたが、その中でもずば抜けて強いと言われる代にしたいと思っています。自分たちが引っ張る立場ですが、後輩たちもレベルが高いですし、下からも突き上げてもらい、みんなで高め合えるチームにしたいです」（北澤）

それぞれが強い気持ちで団体戦を見据えている。

「今一度基礎からしっかり作り直して、高い意識で稽古に取り組みたいです。他の同期たちも強いですが、昨年は自分が補欠としてメンバーに入れたのでそこは負けられません。そして、楽しむという気持ちを大事にしたいです」（木村）

「まだまだ先輩方のレベルに達していませんが、超えるぐらいの気持ちを持って稽古していきたいと思います。メンバーに食い込み、優勝に貢献したいでです」（稗田）

「優勝は当然ですが、そういうことは考えずに、ただ思い切りやるだけです！」（北澤）

「連覇への意識よりもどう勝つかという内容が大事で、こだわりを追求した形、分解を見せたいです。何よりも師範やコーチにコイツを使ってよかったと思ってもらえれば一番嬉しいです」（岡本）

勝つだけでは満足しない こだわり抜いた自分たちだけの形

男子団体形

2年ぶりに開催された全日本団体では見事なアベック優勝。だが、目標は優勝ではない。その先を追い求めるのが帝京大学の団体形だ。

昨年の全日本団体は、レギュラーメンバーであった2人の四年生が世界選手権出場のため、三澤を中心とする若いチームでの戦いを強いられたが、見事に11連覇を達成した。コートに立った3選手が昨季の優勝を振り返る。

「歴代の先輩方が築いてきた成績や、先輩方の姿に憧れていたので、私もその輪の中に入れたということが嬉しかったです。センターを任され不安と戦っていましたが、本番を迎えるにあたり、振り切ってやるしかないと気持ちを切り替えることができました」（三澤）

「とにかく緊張しました（笑）。団体戦での優勝は初めてだったので、みんなで頑張ってよかったという、これまでとは違う喜びを味わいました」（畑中）

「素直に嬉しかったです。先輩方やみんなが泣いている姿を見て、やってきたことが報われたと実感できました」（水上）

控えメンバーも含めた4人の一体感がチームの大きな武器だ。

「他のチームは3人プラス1人という感覚が多いのでしょうが、私たちは4人でひとつです。コートに入る3人だけではなく、4人で力を合わせるという意識は、他のチームにはない自分たちの強みだと思います」（水上）

第4のメンバーとしてチームを支える四年生・杉本の存在は大きい。

「最初は3人の中に入れない悔しさもありました。ただ、先輩から4人目の仕事の大切さを教えられて、自分の中でしっかり区切りをつけました。落ち込んでも仕方ないので、私ができることを考える方がチームのためにもプラスです。今年も4番目の立場ですが、戦う気持ちはみんなと同じです。もちろん私自身も準備はしますが、チームに何ができるのかということを常に考えています」（杉本）

4人の心をひとつに合わせ、ゴールへと突き進む。

「優勝して先輩方を送り出したいです。そして、畑中、水上と組めて良かったと言ってもらえるように頑張ります！」（畑中）

「個々のレベルも上がっていますし、昨年より精度の高い団体形を皆さんに見せたいです。先輩方に甘えられるのも今年が最後なので（笑）、いろいろと教えてもらいます。余裕を持って笑顔で優勝できるほどの自信をつけられるまで練習していきたいと思います」（水上）

「私自身がコートに立てるかは分かりませんが、みんなが思い切り帝京大学の形を打てるようにしっかり準備します。思ったことを全部伝えて、チームをいい方向に持っていけるようにしたいです」（杉本）

「チームは4人ですが、それ以外の人たちにも応援してもらえるようでなければいけません。副主将でもあるので、いい雰囲気づくりを心掛けています。大学卒業で空手を引退するので有終の美を飾りたいです」（三澤）

4人でワンチーム 最強の一体感で最高の形を

女子団体形

水上 千穂
MIZUKAMI Chiho

杉本 奈美
SUGIMOTO Nami

女子副主将
三澤 可奈
MISAWA Kana

畑中 彩留葉
HATANAKA Aruha

男子副主将

池田 蓮 IKEDA Ren

挑戦者の気持ちで挑む

「昨年の全日本団体での優勝はもちろんみんなでつかんだものですが、自分の大将戦の勝利で決めたこと、そして空手人生の中で初の日本一だったという点で今まで感じたことのない嬉しさを味わいました。

もともと大将というポジションはやりたくなかったのですが（苦笑）、今では慣れてきましたしだいぶ余裕も出てきました。プレッシャーがすごいのではと周りからは言われるのですが、特に何も感じていません（笑）。むしろ個人戦よりも団体戦の方がのびのびと戦えるのでやりがいを感じています。前期の試合では、四年生として勝たなければというプレッシャーが悪い形で出て、決めなければいけないところで決め切れないという気持ちの弱さが出てしまいました。もっと前に出てポイントを取るという気持ちを強く持つことが今の課題です。

主将の宮崎とは普段からずっと一緒にいますし、彼が何を考えているのかも分かります（笑）。副主将として彼の目の届かないところをサポートしていきたいと思っています。

今年は追われる立場なのでしょうが、自分たちも挑戦者の気持ちで挑みます。四年生として、後輩から頼られる存在になって、そして今年も最後はみんなで勝って終えたいです」

T

主務補佐

鈴木 晃成 SUZUKI Kosei

昨年の喜びをもう一度

「今年の前期は、全日本空手道体重別選手権大会で優勝できましたし、それなりに動けていたとは思いますが課題もありました。これまで決まっていた技や、得意としている技で思うようにポイントが取れずに苦しみました。相手に研究されている部分もあるとは思いますが、四年生になってからは負けられないという気持ちが強くなり、どこか守りに入ってしまい、思い切りの良さが消えてしまっていた気がします。自分に限らず他の主力選手にもそういう雰囲気があったので、秋の団体戦までにはチームとしてしっかりと仕上げていきたいと思っています。

主務補佐として裏方仕事のサポートもさせてもらっていますが、四年生としての自覚を持ついい機会になっていますし、空手にもプラスになると思っています。

相手を圧倒する組手という目標を掲げてここまでやってきましたが、まだまだできていません。昨年の全日本団体で優勝したことでプレッシャーも大きくなって、硬くなり迷いもありましたが、今一度シンプルな技の精度を見直して秋につなげたいです。

四冠という大きな目標はありますが、まずは自分が出る男子組手でしっかりと優勝して、昨年味わったあの喜びをもう一度味わいたいです」

T

主務

城本 一稀 SHIROMOTO Kazuki

みんなと切磋琢磨して最高の結果を

「四年生時には自分が主務になると思っていたので、昨年主務を務めた山﨑先輩の仕事ぶりを近くで見ていましたし、アドバイスをもらったりしていました。いろいろな人と接する機会も多いですし、周りをよく見なければいけませんが、これも空手に生かせるようにと自分なりに考えながら仕事をしています。たまにミスをすることもありますが（苦笑）、コーチの方がたや周りのみんなから感謝の言葉をかけられるときはやりがいを感じます。

昨年の全日本団体での男子組手の優勝は刺激になりました。そして、山﨑先輩も主務をやりながらメンバー入りしたことも励みになりました。主務になったからといって空手ができないわけではありませんし、めざすところはみんなと一緒です。自分もメンバーとして日本一を経験したいので、そこに向けて頑張っています。

あとは、四年生として後輩たちから後ろ指をさされないような姿を見せないといけないなと思っています。自分も下級生のころは先輩方を見ていましたし、頑張る姿を見せていい影響を与えられたらと思います。今はこれまでで最も空手に打ち込んでいると実感しています。同期や後輩と切磋琢磨して最高の結果で終えられるように、後悔なく100%の気持ちで残された時間を頑張ります」

T

島 愛梨 SHIMA Airi

自分の勝利でチームを日本一へ

「二歳違いの兄が先に入部していた影響もありますが、女子組手は帝京大学だというイメージが強かったので、ここでやりたいと思っていました。周りにはすごい選手ばかりで入学当初は毎日圧倒されていました。私自身も勝ったり負けたりという選手でしたが、二年生時の全日本空手道選手権では準優勝できました。私に対する周囲の見る目や、自分の立ち位置に変化が生まれたという意味でも大きな分岐点になりました。

ナショナルチームにも選出され意気込んで臨んだ今季でしたが、春先に脳振とうを起こしてしまい、学連の大会にはエントリーすることができず絶望的な気持ちになりました。唯一エントリーできた全日本空手道体重別選手権大会に向け気持ちを切り替えて頑張りました。

残すは団体戦です。得意とする駆け引きをベースとした戦い方に磨きをかけて、ひとつひとつの技を見直しながらレベルアップしたいです。私がしっかり勝てばチームもおのずと勝利に近づきます。女子組手はもう全日本団体の優勝から4年も遠ざかっています。昨年も私が負けて終わってしまったので、今年は自分がしっかり勝って日本一になりたいです。そのためにも最後までできることを精一杯やっていきます」

T

KARATEDO

TEIKYO UNIV.
SPORTS OFFICIAL
YEARBOOK **2022**

PLAYERS LIST 2022

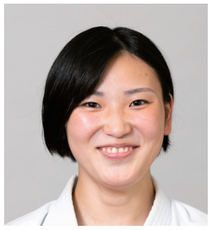
2022 年 帝京大学空手道部 プレーヤーズリスト

Profile　氏名 / 学部・学科 / 出身高校 / 出身地 / 身長 / 空手道歴

4th Grade

PLAYERS LIST 2022 Karatedo

4年生



杉本 奈美　幹部

SUGIMOTO Nami
医療技術学部スポーツ医療学科
光明学園相模原高／山梨県
153cm／空手道歴14年

宮﨑 光　男子主将

MIYAZAKI Hikaru
医療技術学部スポーツ医療学科
拓殖大学紅陵高／千葉県
175cm／空手道歴18年

北澤 以進　幹部

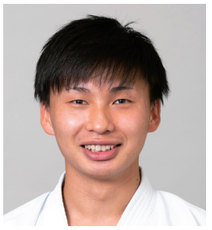
KITAZAWA Ishin
医療技術学部スポーツ医療学科
松商学園高／長野県
166cm／空手道歴16年

藤田 颯月　幹部

FUJITA Satsuki
医療技術学部スポーツ医療学科
八戸学院野辺地西高／青森県
157cm／空手道歴13年

秋澤 沙裕実　幹部

AKIZAWA Sayumi
経済学部経済学科
作新学院高／栃木県
157cm／空手道歴18年



城本 一稀　主務

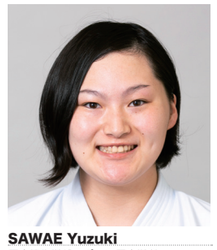
SHIROMOTO Kazuki
文学部社会学科
真颯館高／大阪府
167cm／空手道歴15年

安里 寛龍　幹部

ASATO Kanryu
経済学部経営学科
沖縄尚学高／沖縄県
164cm／空手道歴16年

三澤 可奈　女子副主将

MISAWA Kana
医療技術学部スポーツ医療学科
栄北高／埼玉県
152cm／空手道歴13年

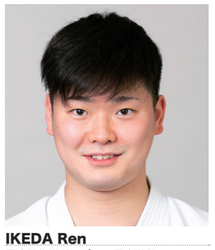


澤江 優月　女子主将

SAWAE Yuzuki
医療技術学部スポーツ医療学科
日本航空高／千葉県
171cm／空手道歴16年

鈴木 晃成　主務補佐

SUZUKI Kosei
経済学部経済学科
学法福島高／福島県
175cm／空手道歴16年



池田 蓮　男子副主将

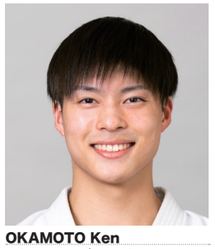
IKEDA Ren
医療技術学部スポーツ医療学科
花咲徳栄高／石川県
174cm／空手道歴17年

島 愛梨　幹部

SHIMA Airi
医療技術学部スポーツ医療学科
御殿場西高／大阪府
156cm／空手道歴18年

園田 凜太朗　幹部

SONODA Rintaro
経済学部経済学科
真颯館高／福岡県
167cm／空手道歴18年



岡本 拳　幹部

OKAMOTO Ken
医療技術学部スポーツ医療学科
拓殖大学紅陵高／青森県
164cm／空手道歴16年

3rd Grade

PLAYERS LIST 2022 Karatedo

3年生

西井 未羽

NISHII Miu
医療技術学部スポーツ医療学科
敦賀気比高／福井県
158cm／空手道歴17年

板山 あいす

ITAYAMA Aisu
経済学部経済学科
光明学園相模原高／神奈川県
161cm／空手道歴14年

坂木 勇太

SAKAKI Yuta
経済学部経済学科
東鷹高／福岡県
168cm／空手道歴14年

久 七海

HISA Nanami
医療技術学部スポーツ医療学科
東大阪大学敬愛高／大阪府
160cm／空手道歴16年

古怒田 桜子

KONUTA Sakurako
医療技術学部スポーツ医療学科
光明学園相模原高／東京都
165cm／空手道歴17年

佐藤 慧典

SATO Keisuke
医療技術学部スポーツ医療学科
恵庭南高／北海道
172cm／空手道歴17年

内野 翔太

UCHINO Shota
医療技術学部スポーツ医療学科
浪速高／大阪府
181cm／空手道歴10年

澤島 さくら

SAWASHIMA Sakura
医療技術学部スポーツ医療学科
華頂女子高／京都府
169cm／空手道歴16年

髙橋 慶大

TAKAHASHI Keita
医療技術学部スポーツ医療学科
東北学院高／宮城県
167cm／空手道歴14年

蝦名 泰征

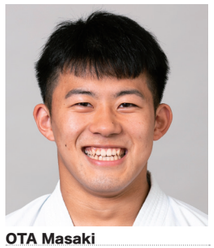
EBINA Taisei
医療技術学部スポーツ医療学科
光明学園相模原高／青森県
168cm／空手道歴15年

篠原 鈴乃

SHINOHARA Suzuno
医療技術学部スポーツ医療学科
東洋大学附属牛久高／栃木県
165cm／空手道歴15年

田中 竜雅

TANAKA Ryuma
医療技術学部スポーツ医療学科
おかやま山陽高／岡山県
170cm／空手道歴14年



太田 真暉

OTA Masaki
医療技術学部スポーツ医療学科
浜松開誠館高／静岡県
167cm／空手道歴14年

中澤 涼乃

NAKAZAWA Suzuno
光明学園相模原高／埼玉県
168cm／空手道歴9年

舟田 葵

FUNADA Aoi
医療技術学部スポーツ医療学科
日本航空高／三重県
171cm／空手道歴16年

小林 拳心

KOBAYASHI Kenshin
医療技術学部スポーツ医療学科
水城高／茨城県
170cm／空手道歴14年

高野倉 真央

TAKANOKURA Mao
医療技術学部スポーツ医療学科
光明学園相模原高／東京都
172cm／空手道歴13年

弓削 慶介

YUGE Keisuke
医療技術学部スポーツ医療学科
芦北高／鹿児島県
176cm／空手道歴13年

竹内 絃喜

TAKEUCHI Genki
教育学部教育文化学科
松本第一高／長野県
179cm／空手道歴12年

皆川 夢乃

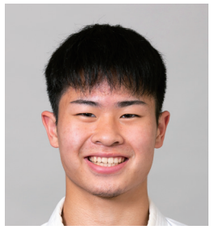
MINAGAWA Yuno
法学部政治学科
帝京長岡高／新潟県
162cm／空手道歴10年

藤田 栞奈

FUJITA Kanna
医療技術学部スポーツ医療学科
光明学園相模原高／神奈川県
156cm／空手道歴11年

吉田 大倭

YOSHIDA Yamato
医療技術学部スポーツ医療学科
龍谷高／佐賀県
168cm／空手道歴12年



高子 智央

TAKAKO Chihiro
医療技術学部スポーツ医療学科
拓殖大学紅陵高／千葉県
167cm／空手道歴12年

1st Grade

PLAYERS LIST
2022
Karatedo

1年生

増崎 雛

MASUZAKI Hina
医療技術学部スポーツ医療学科
関根学園高／新潟県
162cm／空手道歴12年

石塚 颯綺

ISHITSUKA Satsuki
医療技術学部スポーツ医療学科
東洋大学附属牛久高／茨城県
155cm／空手道歴8年

千葉 優汰

CHIBA Yuta
医療技術学部スポーツ医療学科
拓殖大学紅陵高／千葉県
176cm／空手道歴12年

赤木 圭一郎

AKAGI Keiichiro
医療技術学部スポーツ医療学科
おかやま山陽高／岡山県
163cm／空手道歴8年

Taya Mary Cleary

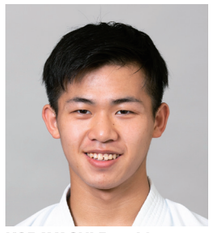
Taya Mary Cleary
外国語学部国際日本学科
JKSスコットランド／スコットランド
162cm／空手道歴10年

後藤 星奈

GOTO Seina
医療技術学部スポーツ医療学科
光明学園相模原高／北海道
155cm／空手道歴14年

松村 虎哲

MATSUMURA Kotetsu
医療技術学部スポーツ医療学科
浪速高／大阪府
163cm／空手道歴14年



小林 龍心

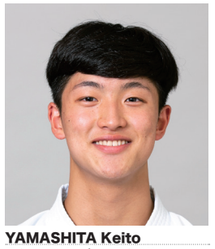
KOBAYASHI Ryushin
医療技術学部スポーツ医療学科
水城高／茨城県
162cm／空手道歴13年

席 慶雯

Xi Qingwen
経済学部経営学科
成都鉄道衛星学校／中国四川省
164cm／空手道歴0年

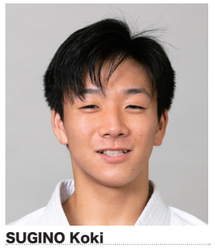
鈴木 遥名

SUZUKI Haruna
医療技術学部スポーツ医療学科
聖和学園高／宮城県
151cm／空手道歴13年



山下 慶人

YAMASHITA Keito
医療技術学部スポーツ医療学科
鹿児島城西高／鹿児島県
176cm／空手道歴14年



杉野 鴻輝

SUGINO Koki
経済学部経営学科
世田谷学園高／山口県
170cm／空手道歴13年

吉田 渉

YOSHIDA Wataru
経済学部経済学科
学法福島高／長野県
178cm／空手道歴18年

田中 隆

TANAKA Ryu
医療技術学部スポーツ医療学科
保善高／東京都
171cm／空手道歴15年

木村 和生

KIMURA Kazuki
医療技術学部スポーツ医療学科
倉敷高／岡山県
160cm／空手道歴14年

2nd Grade

PLAYERS LIST
2022
Karatedo

2年生

大東 真子

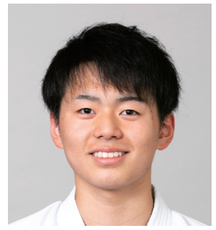
OHIGASHI Mako
医療技術学部スポーツ医療学科
大阪学芸高／奈良県
165cm／空手道歴13年

千坂 匠之介

CHISAKA Shonosuke
医療技術学部スポーツ医療学科
学法福島高／宮城県
175cm／空手道歴15年

小林 跡武

KOBAYASHI Atomu
医療技術学部スポーツ医療学科
光明学園相模原高／栃木県
176cm／空手道歴16年



飛鳥 成宣

ASUKA Harunobu
法学部政治学科
南陽高／山形県
176cm／空手道歴13年

高倉 千尋

TAKAKURA Chihiro
教育学部初等教育学科
山口県鴻城高／大分県
155cm／空手道歴13年

中川 聖也

NAKAGAWA Seiya
医療技術学部スポーツ医療学科
小松大谷高／石川県
166cm／空手道歴14年

宍戸 聖斗

SHISHIDO Masato
医療技術学部スポーツ医療学科
横浜創学館高／神奈川県
169cm／空手道歴14年

内田 輝

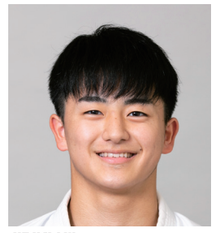
UCHIDA Hikaru
医療技術学部スポーツ医療学科
日本航空高／東京都
182cm／空手道歴13年

畑中 彩留葉

HATANAKA Aruha
医療技術学部スポーツ医療学科
東大阪大学敬愛高／三重県
154cm／空手道歴14年

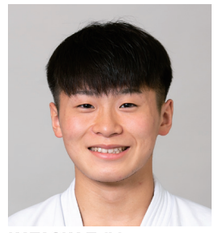
稗田 伊吹

HIEDA Ibuki
教育学部教育文化学科
小松大谷高／福井県
164cm／空手道歴12年



地曳 光生

JIBIKI Hikaru
医療技術学部スポーツ医療学科
拓殖大学紅陵高／千葉県
170cm／空手道歴16年



片岡 大樹

KATAOKA Taiki
医療技術学部スポーツ医療学科
浪速高／東京都
170cm／空手道歴15年

水上 千穂

MIZUKAMI Chiho
文学部日本文化学科
光明学園相模原高／東京都
156cm／空手道歴14年

茂木 悠真

MOGI Yuma
法学部法律学科
光明学園相模原高／青森県
173cm／空手道歴13年

菅谷 斗夢

SUGAYA Tomu
医療技術学部スポーツ医療学科
東洋大学附属牛久高／茨城県
168cm／空手道歴15年

北澤 夏周

KITAZAWA Kashu
医療技術学部スポーツ医療学科
松商学園高／長野県
163cm／空手道歴13年

空手道部
合宿所での衣・食・住

Clothing, Food and Housing

空手道部の部員たちは、どんな日常を過ごしているのでしょうか。
「真向勝負」タオルを持って、合宿所内をご案内します！

（左から）二年 高倉千尋、皆川夢乃、大東真子

Clothing 衣

洗濯機・乾燥機完備
ほのかに良い匂いのする道着!?

これまで男女で時間を分けて使用していた洗濯室。今ではそれぞれのスペースが完備され、さらに男女共に大型の乾燥機が新設！ 空き時間を効率良く使えて、雨天や湿気の多い日でもすぐ乾くから、良い匂いの道着で稽古に集中！

▸お掃除も当番制で
がんばるもん！

きれい好きな人が多い空手道部。洗濯はもちろん、合宿所だって大切に使われている。先輩から代々受け継がれてきたこの合宿所をきれいにキープ。

Food 食

稽古も勉強も生活も
何か食べなきゃ始まらない!!

文字通り「寝食を共にする」合宿所。昼食と夕食は大学の食堂で提供されますが、朝食は全員で作ります。食事当番になったら買い出しから調理までするから、料理の腕もぐんぐん上がる！

▸みんなが集う
ダイニングスペース

2階部屋の男子部員たちが、食堂と自室を行き来する、このおしゃれな階段。食堂では勉強したり、おしゃべりしたり、思い思いに過ごします。

階段

玄関ホール

玄関

Housing 住

毎日過ごす私たちの家だから
快適・清潔・安心じゃなきゃ!!

4年間の大学生活を過ごす自分たちの家。稽古に勉学に励むことができるのも、この安住の場所があるから。みんながいるから楽しく過ごすことができる、かけがえのない空間です。

個室

▸私たちだけの
プライベートスペース

先輩部員と2〜3人の1部屋。普段は聞けない話もいろいろ聞ける。今度は私たちが後輩部員にいろいろ教える立場に。こうして心身共に成長していける合宿所なのです。

Name Tag

コーチ紹介

コーチ　香川 幸允

悩み抜いて自分で出した答えは
一生のもの

香川師範を父に持つという
巨大なプレッシャーを背負ってきた人生。
そこから導き出された経験や言葉は、
重く、深く我々の心に突き刺さる。

コーチ陣
稲田保久　香川幸允
岡本沙織　渡邊大輔
遠山将平　在本幸司
鈴木眞弥　本　一将
宮原美穂

かがわ ひでよし
1987 年生まれ。東京都出身。
学法福島高校ー帝京大学
NPO 法人日本空手松涛連盟指導員
全日本空手道選手権大会優勝（2013、2018 年）
ワールドゲームズ 金メダル（2017 年）

（香川師範の息子というプレッシャーは）今はもうありませんが、やはり昔はありましたよ。私は高校入学と同時に空手を始めたので、最初は当然一番弱いわけです。でも周囲からは「これが本当に香川師範の息子なのか」といった類の言葉が日々投げかけられました。本当に心が折れましたし、人によっては耐えきれないくらいのプレッシャーだったのかとも思います。ただ、自分で選んだ道ですし、周囲の支えもあって気持ちを持ち直して徐々に強くなっていきました。そうやって高校生活を乗り越えましたが、帝京大学に入学するとまた次の壁です（苦笑）。師範からは、子どもであるからこそ、私に対しては一般の学生よりも厳しい姿勢で臨まなければならないことになると念を押されました。同期の中では一番強かったと思いますが、一年生の間は他の同期が選ばれる中、団体戦のメンバーには選んでもらえませんでした。やはり師範も周囲の目を意識していたのだと思います。ただ、そういう経験からレギュラー外の選手の気持ち、応援する人たちの気持ちも理解できましたし、得ることも多かったです。

●

私の学生時代はまだ帝京大学にはトップ選手が集まるという時代ではなく、ここで強くなろうという選手が集まっていました。先輩にも恵まれましたし、人を蹴落としてでもレギュラーを取ってやろうという雰囲気も強く、練習中でも激しくやり合っていました。先輩に話しかけるのも怖かったですし、今のようなファミリー感というのはなかったですね。逆に今は家族みたいな感じですごく良くなったと思う反面、それが過ぎてピリッとしなきゃいけないときにできなかったり、厳しさが生まれにくいのかなと思います。そして、ジュニア時代から実績を残している選手たちが入学するチームになりましたし、技術的にも高く、みんなセンス抜群ですが、その技術があって何でそれが試合に出せないのかと思うことも増えました。良くも悪くも欲がないというのですかね。ただ時代は違っても、自分をどれだけ追い込めるかとか、何が何でもレギュラーになりたいという執念や覚悟は持てるわけですから、何のために自分は帝京大学に来たのかと自分に問いかけてほしいです。

●

師範は流派や大学の垣根を超えた空手界のカリスマだと思います。2人で飲むこともありますし、そんな時は普通の父子ですが、同じ指導者としては真似できないレベルの存在です。

満遍なく稽古を見渡す視野の広さであったり、声をかけるタイミングやその言葉だったりがこちらの想像を超えるレベルです。

私自身は歳の離れたお兄ちゃんぐらいの存在と思ってもらえればという感じです。もちろんアドバイスもしますが、半分は自分で考えてほしいというのが本音です。やっぱり、人にはそれぞれの感性があります。他人に言われ、全部聞いて得た答えより、自分で悩んで悩んで、散々悩んでやっと出した結果や答えは、染みついて自分にとって一生のものになると思います。学生にはそういう体験を味わってほしいですね。

T

帝京八王子接骨院

院長　赤堀 宏紀

あかほり ひろき
1993 年生まれ。静岡県出身。
柔道整復師
帝京八王子接骨院院長（2022 年 4 月〜）
帝京大学医療技術学部柔道整復学科助手

“真向勝負”のサポートで
4 冠制覇を後押し

空手道部員のけがの治療、リハビリ、
トレーニングサポートを行う帝京八王子接骨院。
今年4月に新院長に就任した
赤堀院長にお話を伺った。

今年の4月から院長になりましたが、接骨院には2018年から在籍していますので、空手道部とのお付き合いはもう5年目になります。前任の大圖院長時代から活動を引き継ぎつつ、さらによりよい接骨院にしていきたいと思っています。

もともと私自身が整形外科に勤務していたこともあり、医学に基づいた治療、つまり解剖学や生理学、運動学に基づく治療、感覚のみではなく根拠のある治療を大事にしてきました。院長になって改めてこの気持ちを強く思い起こしています。

空手には独特の動きもありますし、時に教科書的な対応だけでは応じきれないこともありますが、これまでの空手道部とのかかわりから、そうした場面での対処への経験値も高まっていますし、スタッフ内での情報、経験の共有も行っています。また、香川師範とのお話から学ぶことが多くあります。これだけレベルの高い空手道部とかかわらせていただくことは、私たちにとっても貴重な経験となっており、地域の一般の患者さんへの施術にフィードバックできることも多く、自然と接骨院自体のレベルも上がっているという感触があります。また、接骨院だけでは対応しきれないことには、帝京大学スポーツ医科学センターや外部の整形外科との連携でサポート体制を築いています。

明るく優しい雰囲気というのはこの接骨院の特色だと自負していますが、こうした雰囲気づくりが学生との信頼関係づくりにもつながると思っています。やっぱり、無理をしてでも頑張ろうとする学生は多いので、私たちがうまくサポートできることもあると思います。メンタルサポートは非常に難しいものですが、こちらも大事にしたいと思っています。

私たち接骨院のスタッフも“真向勝負”で嘘偽りのない本物をめざしていきたいと思っています。4冠制覇に向けて、スタッフ一同全力でサポートしていきます。

T

医療技術学部柔道整復学科
附属臨床実習施設
帝京八王子接骨院

帝京大学の強化クラブが日々練習を行う八王子キャンパスに設置された接骨院。帝京大学総合武道館内にあるため、主に空手道や柔道などの武道系強化クラブ学生の施術に当たる。
一般の患者に対しても診療を行っている。

2022年度 年間行事予定

- **5月5日(木)**
  第58回東日本大学空手道選手権大会　日本武道館
- **5月22日(日)**
  第50回関東学生空手道選手権大会　日野市市民の森ふれあいホール
- **6月11日(土)～12日(日)**
  第1回全日本空手道体重別選手権大会　高崎アリーナ
- **6月19日(日)**
  第66回全日本学生空手道選手権大会　姫路市立中央体育館
- **7月8日(金)～9日(土)**
  第11回ワールドゲームズ2022　アメリカ合衆国・バーミングハム
- **10月2日(日)～4日(火)**
  第77回国民体育大会[いちご一会とちぎ国体]　空手競技会
  栃木県立県南体育館
- **10月10日(月・祝)**
  第65回関東大学空手道選手権大会　日本武道館
- **10月26日(水)～30日(日)**
  第12回世界カデット、ジュニア&アンダー21空手道選手権大会
  トルコ・コンヤ
- **10月30日(日)**
  第33回関東学生空手道体重別選手権大会　日野市市民の森ふれあいホール
- **11月20日(日)**
  第66回全日本大学空手道選手権大会　日本武道館
- **12月10日(土)**
  内閣総理大臣杯 第50回全日本空手道選手権大会(団体戦)　東京武道館
- **12月11日(日)**
  天皇盃 皇后盃 第50回全日本空手道選手権大会(個人戦)　日本武道館
- **12月16日(金)～20日(火)**
  第18回アジアシニア空手道選手権大会及び
  第20回アジアカデット、ジュニア&アンダー21空手道選手権大会
  ウズベキスタン・タシュケント

※2022年9月現在の情報です。
今後、日程や開催場所が変更になる場合があります。

2021年度 大会成績

個人

石橋 咲織(医療技術学部四年)

第49回全日本空手道選手権大会	個人形	第3位
第65回全日本学生空手道選手権大会	個人形	優勝
第49回関東学生空手道選手権大会	個人形	優勝(2回目)

澤江 優月(医療技術学部三年)

第17回アジアシニア空手道選手権大会	個人組手68kg超級	優勝
第49回全日本空手道選手権大会	個人組手	準優勝
第65回全日本学生空手道選手権大会	個人組手	優勝(2連覇・2回目)
第49回関東学生空手道選手権大会	個人組手	優勝(2連覇・2回目)

舟田 葵(医療技術学部二年)

第65回全日本学生空手道選手権大会	個人形	優勝
第49回関東学生空手道選手権大会	個人形	優勝

鈴木 晃成(経済学部三年)

第49回全日本空手道選手権大会	個人組手	準優勝
第49回関東学生空手道選手権大会	個人組手	優勝

団体

第25回世界空手道選手権大会 (アラブ首長国連邦・ドバイ)	女子団体形 石橋(四年)籔本(四年)	優勝(2連覇・2回目)
第17回アジアシニア空手道選手権大会 (カザフスタン・アルマトイ)	女子団体形 石橋(四年)籔本(四年)	優勝(4連覇・4回目)
第65回全日本大学空手道選手権大会	男子団体組手 男子団体形 菊地(四年)岡本(三年)北澤(三年) 女子団体形 三澤(三年)水上(一年)畑中(一年)	優勝(5回目) 優勝(2連覇・12回目) 優勝(11連覇・13回目)
第64回関東大学空手道選手権大会	男子団体組手 女子団体組手 男子団体形 菊地(四年)岡本(三年)北澤(三年) 女子団体形 石橋(四年)三澤(三年)水上(一年)	優勝(4連覇・15回目) 優勝(12回目) 優勝(13連覇・19回目) 優勝(16連覇・16回目)

Sports Science & Medicine

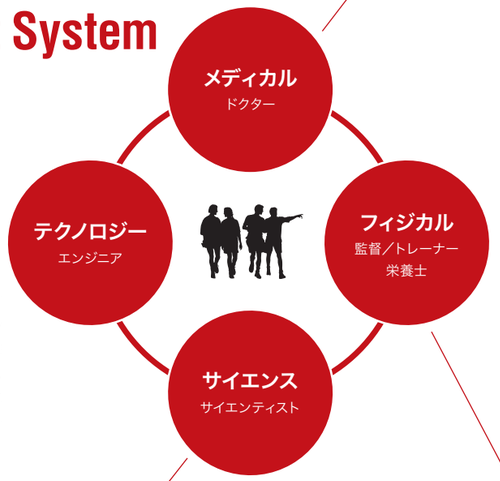
帝京大学スポーツ医科学センター

スポーツ医科学をさらに究め、学生たちを安全に、健康に、強くする

帝京大学スポーツ医科学センターは、「メディカル」「フィジカル」「サイエンス」「テクノロジー」の各分野の専門スタッフがチームを結成し、分野を超えた連携をしながら各クラブをサポートしています。“うちかつ強さを”をスローガンに掲げ、学生アスリートの希望を叶えられるように多角的なサポートをしています。

Total Support System

各クラブを４方面から支える
トータルサポートシステム



Technology Support

テクノロジーサポート

テクノロジー部門では、情報処理技術を活用し、サポートに必要な情報を管理するソフトウェアサービスの開発を行うことで、選手への効率的なサポートを実現しています。また、練習や試合の映像をいつでも、どこでも確認できる情報収録＆映像データベースシステムも構築しています。

Science Support

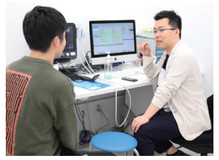
サイエンスサポート

サイエンス部門では、選手に関するさまざまなデータを測定・分析し、それらを検証して科学的根拠に基づく新しい測定法・評価法の開発を行っています。

Medical Support

メディカルサポート

メディカル部門では、超音波やMRI、高気圧酸素治療室などを備えたスポーツ医科学クリニックを八王子キャンパス内に開院し、スポーツ傷害に対する診療を行っています。また、クリニックでの診療にとどまらず、練習・試合・合宿にも帯同し、アスリートとの日常的なかかわりを通じてスポーツ傷害の早期発見・予防を行っています。



Physical Support

フィジカルサポート

栄養

栄養グループは管理栄養士により構成され、各測定や調査に基づく個々の栄養状態から競技特性を考慮した上で、コンディション維持・向上を目的とした栄養サポート（栄養指導、食教育、食事提供等）を行っています。

トレーナー

トレーナーグループにはアスレティックトレーナーとフィジカルコーチが所属し、選手に対する傷害の予防とコンディショニング、スポーツ傷害からの早期復帰支援などの専門業務に加え、選手の自立を促す活動に取り組んでいます。

国内屈指のスポーツ医療でアスリートを守る

帝京大学スポーツ医科学センターは、国内有数の充実した医療設備を備え、スポーツ傷害の予防と治療に取り組んでいます。スポーツ医療を推進する「メディカルチーム」の強みのひとつは、エコー（超音波）による診療です。スポーツ医科学センターの1階にあるスポーツ医科学クリニックでは、選手は診察室に入ってから、わずか数分で適切な診断を受けられます。たとえば、稽古で肘をけがした場合、エコーを用いればどのじん帯がどの程度損傷しているのかまでその場で診断できます。そのため、その選手に適切な治療やリハビリを、トレーナーと連携して速やかに提供できるのです。また、けがを早期発見して悪化を防ぐことや、けが予防のためにトレーニングを見直すことも可能です。さらには、学内外の医療機関と連携しているため、状況に応じて肘や膝など各分野の権威とされる医師を紹介することもできます。ありとあらゆる手段で選手を守ることが私たちの役目です。

帝京大学
スポーツ医科学クリニック
笹原 潤 院長

取材・文＝外山武史

Guide for Budo-Kan

帝京大学 総合武道館ガイド

帝京大学総合武道館には、空手道場、柔道場、剣道場があり、部員が日々稽古に励んでいる。さらに、館内にはトレーニングルームと接骨院も完備。トレーニングやリハビリテーション、突然のけがなどへの迅速な対応が可能な施設になっている。

フロアマップ

3F	剣道場／会議室
2F	柔道場
1F	空手道場／接骨院
B1F	トレーニングルーム

個人ロッカー

トレーニングルーム

道場

空手道部が日々稽古に励む道場では、公式戦仕様のマットを敷いて練習している。香川師範の「厳しい競技だからこそ明るい雰囲気に」という思いから日中は外光が、夜は照明によって明るい空間になっている。
道場には個人ロッカーやシャワールーム、地下１階にはトレーニングルームを備える。

卒業生インタビュー

帝京大学空手道部は第二の実家です！

空手道を通して学んだことは、
新たな一歩を踏み出した
藤原丈士の支えとなっている。

埼玉県警察　藤原 丈士

ふじわら じょうじ
埼玉県出身。
東洋大学附属牛久高校－帝京大学
第74回国民体育大会
成年男子組手個人戦（軽量級）優勝（2019）

高校時代に香川師範の指導を受ける機会があったのですが、その指導に感銘を受けて、香川師範の下で強くなりたい、日本一になりたいという思いを持って帝京大学進学を決めました。全国大会で上位に入る実績もなかった自分が日本一の大学でやっていけるかという心配もありましたが、同期の仲間たちと支え合いやり抜きました。4年間で一番の思い出は、学生生活最後の大会となった全日本大学空手道選手権大会で、男子団体組手チームの一員として12年ぶりの優勝に立ち会えたことです。出場機会こそありませんでしたが、最後の最後でつかみ取れた優勝だったので、そのときは本当に帝京大学に来て良かったと思いました。

合宿所生活では規律やルールを守ることの重要さを学びましたが、これは警察官になる上でも一番大事なことだと思うので、大学生活が今に生かされているなと感じています。

空手をやってきた経験が生かせるのではということで警察官になることを志望しました。そして、中学卒業時から長らく地元の埼玉県を離れていたこともあり、地元に戻って貢献したいという気持ちから埼玉県警を受験しました。受験に際しては、顧問の鬼頭先生に論文対策、面接対策の面でお世話になりました。先生からは、日常のニュースに興味を持つように言われ、社会的なテーマを題材に先生と普段の会話を行っていましたが、実際の面接でも先生と話していたことが出題され助かりました。今は警察学校で警察官になるための基礎を徹底的に学んでいます。ここで半年間学んだ後、交番に配属されることになりますが、私の今の目標は、人間として、警察官として「ブレない」ということです。香川師範が生きていく上で「ブレない」ことの大切さをよくおっしゃっていたのですが、初心を忘れないようにブレずに生きていこうと日々この気持ちを思い起こしています。そして、将来的にはこの人がいれば安心と思われるような人間になりたいです。香川師範がまさにそういう方で、師範がいれば安心だという感じがあったので、かなり大きな夢ですが、私もそのような人を惹きつける人間になりたいと思います。

私にとって帝京大学空手道部は第二の実家です。4年間でたくさんの仲間に出会いましたが、男女みんなで同じ目標に向かって進む一体感は他の大学では味わえないものでした。空手競技の面だけでなく、人間としても成長できる環境であると思います。日本一をめざす人、もっと強くなりたい人、高い目標を持つ人などにぜひ帝京大学空手道部に入部してもらいたいです！

T

部員とともに道を歩む顧問でありたい

帝京大学空手道部 顧問
帝京大学法学部 教授　**鬼頭 誠** KITO Makoto

埼玉県警の藤原君が私との勉強会が役に立ったと言っていたんですか？ それは嬉しいですね（笑）。例えば就職活動における面接対策の一環として、学生に一週間分の新聞を渡し、気になる記事を選んでもらい後日それについて口頭で説明してもらったりします。この大学内の茶室や研究室に来てもらい雑談しながら部員の皆さんに一般常識や日常のニュースにも関心を持ってもらえるようにと思っています。それは面接試験やいざという場面で役に立つと信じています。大学のキャリアサポートセンターの利用や、私をうまく使って就職活動をスムーズに進めてもらいたいですね。

顧問として就職活動のサポートは重要ですが、それだけでなく学生たちの人生を確立させ、豊かにすること。つまり、就職さえできればいいというのではなく、もう少し先のことまで考えて、その学生の人生を導いてあげられるようなレールを示すことができたらと思っています。

今この茶室には「一期一会」と書かれた掛け軸が飾られていますが、実はこの「一期一会」という言葉は茶道が由来となっているのです。そしてこの言葉は茶道と空手道を結びつけるものだと思います。私たちには日々出会いがあります。空手道部の仲間たちも同じ合宿所で生活し、日々寝食を共にする中で一見して同じ人間に見えますが毎日毎日違うのです。もちろん自分自身もまた違います。この1日、この瞬間を本当に悔いがないように、感謝の気持ちを持って大切に生きる、そして人のためになる生き方、人を助ける生き方、人を思いやる生き方を追い求めてほしいと思います。部員の皆さんは競技として「空手」を捉えている部分もあるかもしれませんが、香川師範が、そして私が伝えたいのは「空手道」です。

私は部員の皆さんに実技面でのサポートをすることはできませんが、精神的な面で支えること、一期一会の精神を忘れずに「空手道」の意味を思い出してもらうことならできると思っています。私自身も皆さんと一緒に道をたどっているという意識です。そういう一緒に歩く人間としての顧問でありたいと思います。

帝京大学八王子キャンパス

キャリアサポートセンター

帝京大学では、学生のキャリア支援体制にも力を入れています。自らの資質に目を向け、実践的な就業体験をすることで、将来へのビジョンを明確にできるよう、さまざまな形で支援を行っています。また、体育会の学生に向けた特別なキャリア支援も充実しているため、4年間空手道部の活動に全力で取り組むことができます。

体育会学生向け支援

体育会学生向け就職セミナー
多様な進路選択ができるよう、忙しい体育局学生に合わせた就職ガイダンスおよび合同企業説明会を開催しています。これにより、体育局学生を積極的に採用したい企業や公務員団体と早期に接点を持つことができるため、部活動と就職活動の両立が可能となります。

公務員講座
公務員の試験は4月頃から始まります。しかし、公務員試験の準備ができないまま試験日を迎えてしまうこともあります。そこで、試合や合宿と重ならないように調整し、プロの講師から勉強のサポートや試験突破のコツなどを効率よく学修できるように支援を展開しています。毎年、公安系のほか県庁や行政職にも多く就職しています。

その他の体育会学生向け支援
クラブ毎のキャリアガイダンス、全員面談、体育局所属学生限定就活セミナー（ガイダンス+合同企業説明会）、海外インターンシップ（アルビレックス新潟シンガポール）、帝京PBLプログラム　等
※昨年度、サッカー部・軟式野球部など参加実績あり

空手道部　卒業生の主な進路

公的機関
警視庁、岡山県警察本部、埼玉県警察本部、宮城県警察本部、学校法人北陸大谷学園 小松大谷高等学校、学校法人村上学園 東大阪大学敬愛高等学校、学校法人帝京大学

一般企業（実業団含む）
アットキャド、ALSOK群馬、イーギャランティ、エイジライフ、エージーピー、カーブスジャパン、高栄警備保障、光輝建築、ジェーピーディーエイチ、シモハナ物流、綜合警備保障、太陽建機レンタル、ノジマ、BLAX、Plan･Do･See、マツモト産業、ワールドウイング

帝京大学空手道部
イヤーブック発刊に寄せて

学校法人帝京大学 理事長
帝京大学 学長
冲永 佳史

本学における指定強化部の活躍が近年頼もしくも目立っておりますが、このような流れを形作るにあたっては近道はなく、日々の積み重ねの結果として表立ってくるものであります。強化に向けたあらゆる努力を地道に続けてきたからこそ、めざましい実績につながっているのです。

しかしながら、目立つことが目的になってはいけないと考えております。大学におけるスポーツはプロスポーツと異なり、あくまでも教育機関が行っている活動であり、必要な知識や技術を客観的に見つめ吸収し、現在そして将来において、競技力向上の下地をつくるということもさることながら、人としての構えを身に付け、多様な人とかかわりながら仕事を進めて行ける知恵や社会性を醸成することに重点を置いています。

各練習施設やトレーニング施設の拡充はもちろん、競技力向上のために必要なトレーニング方法や食の管理、けがの際の適切な治療などを施す、大学付設のスポーツ医科学センターや接骨院のバックアップ体制などのほか、普段の授業すべてが学生の育成を目的として存在しています。

よって、指定強化部で活動している学生諸君につきましては、これら本学における支援体制を存分に活用し、教職員をはじめとしたさまざまな人々とかかわり、経験を積んで社会の中で活躍できる人材へと成長していただけることを心から期待しております。

帝京大学八王子キャンパス 事務長
強化クラブ室 室長
黒瀬 博明

私たち強化クラブ室は、日頃から指定強化クラブで活動する学生たちの生の声を集めて、部活動と学業に集中できる環境づくりに取り組んでいます。学生生活の礎となる寮や、そこでの生活状況を見て回り、学生たちの満足度や困っていることなどを聞いて改善に努めてきました。栄養面のサポートの充実には指定強化クラブ全体を通して取り組んでおり、帝京大学スポーツ医科学センターの栄養士や学内食堂に所属する栄養士の助言をもとに、学生たちのパフォーマンスを最大限引き出す強い身体づくりにつながる食事を提供しています。

また、近年は指定強化クラブとスポーツ医科学センター、医科学クリニック、帝京八王子接骨院および、帝京大学医学部附属病院との迅速な医療連携体制も、より一層強く築いており、けがやコンディション不良があったときは、回復に向けて医科学クリニックで継続して治療を行ったり、スポーツ医科学センターのトレーナーとのリハビリを行ったりすることが可能です。

さらに2022年4月より「帝京大学スポーツ局」が発足し、心身共に、より安心・安全なクラブ活動を促進することになりました。今後も学生たちが持つ力を存分に引き出す環境づくりに力を入れてまいります。

帝京大学空手道部 イヤーブック 2022
2022 年 9 月発行
編集：河村 圭佑 (threelight)
撮影：川本 聖哉・小松 顕一郎
取材・文：高橋 康光
デザイン：比嘉 桃乃 (threelight)
発 行： 帝京大学本部 広報課
東京都板橋区加賀2-11-1

帝京大学
TEIKYO
https://www.teikyo-u.ac.jp/

本誌掲載記事、写真等の無断複製・転載を禁じます。
©TEIKYO UNIVERSITY 2022

帝京大学　空手道部
公式ホームページ

最新の試合結果やニュースをはじめ、部員紹介や動画まで、さまざまな情報をお伝えしていきます。

https://www.teikyo-sports.jp/karate/

帝京大学　空手道部　検索

SORA　RATIO
宙×理性＝可能性

SORATIOとは…

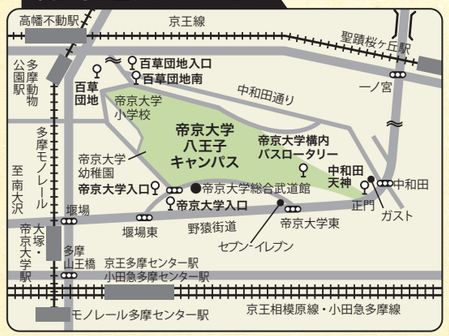
果てしない大空、宇宙のように
無限に広がる空間を表す「宙＝SORA」と
ラテン語で「理性」を意味する
「RATIO」を組み合わせた造語。
帝京大学の学生一人ひとりの可能性が
無限に広がっていく様を表現しています。
また高層部・低層部からなる建物群を
SQUARE（広場）として捉え、
「SORATIO SQUARE（ソラティオ スクエア）」と
名づけました。

キミの広がる無限の可能性

充実した学びの環境
SORATIO SQUARE

帝京大学八王子キャンパスのリニューアルで
誕生した校舎棟 SORATIO SQUARE。
免震構造の地上22階／地下2階建ての
省エネにも配慮した校舎です。
多摩丘陵の豊かな景観や地形と
一体化したデザインは
帝京大学の教育理念や
伝統ある学問の積み重ねを表しています。

帝京大学 八王子キャンパス MAP



全国に広がる 5つのキャンパス

- 八王子キャンパス
- 板橋キャンパス
- 宇都宮キャンパス
- 福岡キャンパス
- 霞ケ関キャンパス

「八王子キャンパス」で学べる学部学科

経済学部
経済学科
国際経済学科
経営学科
観光経営学科

法学部
法律学科
政治学科

文学部
日本文化学科
史学科
社会学科
心理学科

外国語学部
外国語学科
国際日本学科

教育学部
教育文化学科
初等教育学科

医療技術学部
スポーツ医療学科
※健康スポーツコース／トップアスリートコースのみ